

NETGEAR®

インストールガイド Rev 1.0

CG4000TD デュアルバンドワイヤレスケーブルモデム
(DOCSIS3.0, IEEE802.11a/b/g/n対応)

安全にお使いいただくために

本ガイドをお読みいただき、内容をご理解の上、製品を安全にお使いください。万一、本ガイドの紛失や製品を使用中に問題が生じた場合、またご不明な点がありましたら、ご契約先のケーブルテレビ局までご連絡ください。

- 本ガイドの記載内容は、予告なしに変更する場合があります。
- 本製品の製造に関すること以外、本ガイドの記述及び本製品に依存する事によって直接的、間接的に損害が生じても責任を負いかねますので、予めご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。



<本ガイド中のマークの説明>



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う危険が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示します。



本製品の使用時に「気をつけるべきこと」を示します。



本製品の使用時に「してはいけないこと」を示します。



本製品の使用時に「しなければならないこと」を示します。

■保管・設置の場所について



警告

◆高温になる場所では使用しない



直接日光や、発熱機器のそばなど、高温になるところで使用しないでください。故障や火災の原因となります。

◆油、可燃ガスが漏れるおそれのある場所では使用しない



油、可燃ガスが漏れるおそれのある場所では使用しないでください。故障や火災の原因となります。

◆通気孔の周辺に物を置かない



通気孔の周辺には物を置かず、間隔をあけてください。通気孔をふさぐと加熱し、火災の原因となります。

◆湯気、ほこりが多い場所では使用しない



湯気があたる場所、ほこりの多い場所では使用しないでください。故障ならびに感電や火災の原因となります。

◆たこ足配線はしない



電源ケーブルは、たこ足配線にしないでください。過熱・劣化し、火災や感電の原因となります。

◆専用の電源ケーブルをお使いください



専用の電源ケーブルを使用し、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。感電や火災の原因となります。

◆適正な電源電圧で使用する



仕様範囲内の電源電圧で使用してください。範囲外の電圧を供給した場合、破損や火災、感電の原因となります。

◆電源プラグは正しくコンセントへ



電源プラグには、ゆるみがないよう根元まで確実に差し込んでください。接続が不完全な場合、故障、感電や火災の原因となります。



注意

◆高温、多湿な場所で保管しないこと



高温、多湿な場所で保管しないでください。故障の原因となります。

◆風呂場など、水がかかりやすいところで使用しない



本製品に水がかかると漏電して、火災、感電の原因となります。

◆安定しない場所におかない



本製品を不安定な場所に置いて使用・保管した場合、バランスが崩れて転倒、落下し、破損やけがの原因となります。



201-16534-01

■使用にあたって



警告

◆雷鳴が聞こえたら、プラグ等には触れない



雷雨や稲光が発生したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

◆分解、改造はしない



分解や改造は決してしないでください。故障、感電の原因となります。

◆通電時に濡れた手で触れない



濡れた手などで本体や電源ケーブル、プラグに触れると、感電等の原因となります。

◆異常が発生したら電源をオフにする



発煙、発熱、異臭、異常音などの異常状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに電源プラグを抜いてください。

◆破損したら直ちに電源をオフにする



万一、本製品を破損した場合は、直ちに電源をオフにしてください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

◆異物や水が内部に入ったら、電源をオフにする



万一、異物や水が内部に入ったら、直ちにプラグを抜き、電源をオフにしてください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



注意



電源プラグは正しく抜き差しするようにしましょう
修理はご契約先のケーブルテレビ局にご依頼ください



故障、火災、感電の原因になるような物を上に置かないで下さい



この製品は法律により 5.2GHz 帯での屋外使用は禁じられています

箱に入っているものを確認する



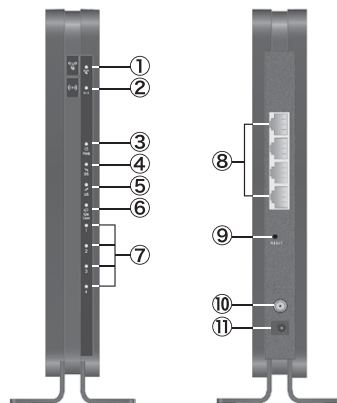
- CG4000TD本体 1台
- 電源アダプタ(ケーブル) 1組
- インストールガイド 1枚
- リソースCD(ユーザーマニュアル) 1枚



縦置きでお使い下さい。

万一不用品や破損品がある場合は、ご契約先のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

各部の名称と働き



名称	働き
①WPS LED	WPS機能が動作していると点灯します。外部ボタンを押すと、WPS機能を設定できます。
②ワイヤレスLED	ワイヤレス機能が使用可能になると点灯します。外部ボタンは現在お使いになれません。
③電源LED	電源投入時に点滅し、緑色に点灯します。
④ダウンストリームトラフィックLED	データ受信準備が完了すると点灯します。
⑤アップストリームトラフィックLED	データ送信準備が完了すると点灯します。
⑥ケーブルリンクLED	ワイヤレスケーブルモデムが使用可能になると点灯します。
⑦LANポートLED	機器をLANケーブルで接続した場合、速度に応じて青(100Mbps)、緑(100Mbps)、オレンジ(10Mbps)で点灯します。
⑧LANポート	LANケーブルを接続します。
⑨リセットボタン	このボタンを押し続けると、ケーブルモデムが初期化されます。リセットボタンを押す際は、細長いクリップ形状のもので押す必要があります。
⑩同軸ケーブルコネクタ	同軸ケーブルを接続します。 同軸ケーブルを抜かないようにしてください。
⑪電源アダプタ差込口	付属の電源アダプタを接続します。

はじめに

ご用意いただくもの

ご契約先のケーブルテレビ局にて設置いたします。

① ワイヤレスケーブルモデムCG4000TD

② 電源アダプタ (同梱)

以下はお客さまにてご準備願います。

③ LANケーブル(UTPカテゴリ5e～6)

④ パソコン(LANポートがあるもの)

⑤ 無線LANアダプタ(パソコンに内蔵されていない場合)

パソコン又はポータブル機器を無線LANで接続される場合は、「①無線LANで接続する」を、パソコンを有線LANで接続される場合は、裏面の「②有線LANで接続する(パソコン)」をそれぞれご参照ください。

1 無線LANで接続する

ワイヤレスケーブルモデムの初期設定は、本体スタンド裏のラベルに表示されています。下にメモしておきましょう。

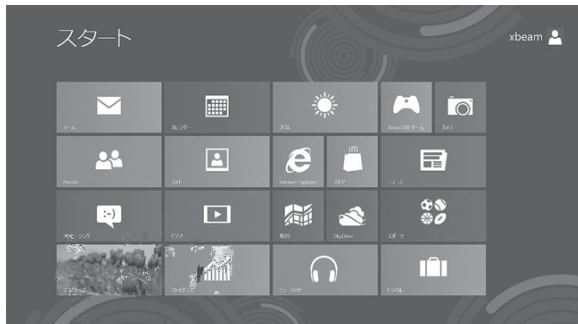


1 無線LAN子機(パソコン)の設定

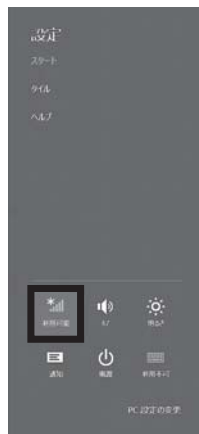
無線LANアダプタ内蔵パソコンの場合は、無線LANのスイッチがオンになっている事をご確認ください。

Windows 8 をご利用の場合

① スタート画面から[設定]を選択します。



② [設定]の無線LANアイコンをクリックします。



③ ネットワーク一覧が表示されますので、ネットワーク名(SSID)(ここでは、CG-G00029)を選び、[接続]をクリックします。



④ [ネットワークセキュリティを入力してください]の欄にPASS KEYを入力し、[次へ]をクリックします。



⑤ ご利用環境に応じて、[はい]または[いいえ]のいずれかをクリックしてください。



⑥ 正しく設定されていれば、右図が表示され、設定完了です。



Windows 7 をご利用の場合

① [スタート]-[コントロールパネル]を選択します。



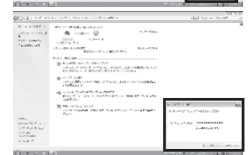
② [ネットワークとインターネット]の下の[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。



③ [ネットワーク設定の変更]の下にある[ネットワークに接続]をクリックします。



④ 画面右下に表示されたウィンドウの中から、ネットワーク名(SSID)(ここでは、CG-G00029)を選び、[接続]をクリックします。



⑤ [セキュリティキー]にPASS KEYを入力し、[OK]をクリックします。



⑥ 正しく設定されれば、右図が表示され、設定完了です。



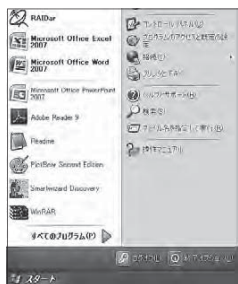
Windows Vista をご利用の場合

- ① [スタート]-[コントロールパネル] を選択します。
- ② [ネットワークとインターネット]の下の[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。クラシック表示の場合は、[ネットワークと共有センター]を選びます。
- ③ 左メニューの[ネットワークに接続]をクリックします。
- ④ 表示された中から[ワイヤレスネットワーク接続]をクリックします。
- ⑤ ネットワーク一覧が表示されますので、ネットワーク名 (SSID) (ここでは、CG-G00029) を選び、[接続]をクリックします。
- ⑥ [セキュリティまたはパスワード]の欄にPASS KEYを入力し、[接続]をクリックします。
- ⑦ 正しく設定されていれば、右図が表示され、設定完了です。



Windows XP をご利用の場合

- ① WindowsXP をご利用の場合は、[スタート]-[コントロールパネル]-[ネットワークとインターネット接続]を選択します。[ネットワーク接続]をダブルクリックします。
- ② ワイヤレスネットワーク接続をダブルクリックします。
- ③ ネットワーク一覧が表示されますので、ネットワーク名 (SSID) (ここでは、CG-G00029) を選び、[接続]をクリックします。
- ④ [ネットワークキー]の欄及び[ネットワークキーの確認入力]にPASS KEYを入力し、[接続]をクリックします。
- ⑤ 接続と表示されれば、設定完了です。



2 無線 LAN 子機 (ポータブル機器) の設定

スマートフォン (Android) をご利用の場合

- ① 設定画面より、[無線とネットワーク]内にある[Wi-Fi]をONにします。
- ② [Wi-Fi 設定]を選択します。
- ③ [Wi-Fi ネットワーク]の一覧が表示されますので、ネットワーク名 (SSID) を選択します。
- ④ [パスワード]欄に、PASS KEYを入力します。
- ⑤ ③で選択したネットワーク名 (SSID) の下に[接続されました]と表示されれば、接続完了です。

iPhone / iPad / iPod Touch をご利用の場合

- ① 設定画面の[Wi-Fi]を選択します。
- ② [Wi-Fi ネットワーク]の一覧が表示されますので、ネットワーク名 (SSID) を選択します。
- ③ [パスワード]欄に、PASS KEYを入力します。
- ④ ②で選択したネットワーク名 (SSID) の前にチェックマークが表示されていれば接続完了です。

WPS (Wi-Fi Protected Setup) とは

WPSとは、ワイヤレスケーブルモデムとワイヤレスデバイス間の接続設定とセキュリティ設定を簡単に行うための方式です。この方式を利用すると無線LAN子機の登録、ワイヤレスケーブルモデム及び無線LAN子機のセキュリティ設定の手順を省略することができます。

プッシュボタン方式:

ワイヤレスケーブルモデムとワイヤレスデバイスで同時にWPSボタンを押す(プッシュ)することによって接続設定とセキュリティ設定が行われます。

PIN方式:

ワイヤレスデバイスで生成した8桁の数字をワイヤレスケーブルモデムに設定した後、ワイヤレスケーブルモデムとワイヤレスデバイスで同時にWPSボタンを押すことによって接続設定やセキュリティ設定が行われます。

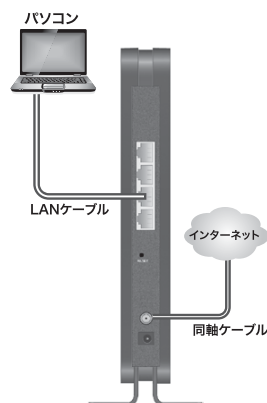


WPS方式を利用した簡単設定

2 有線 LAN で接続する (パソコン)

1 パソコンとワイヤレスケーブルモデムを接続する

- ① ワイヤレスケーブルモデムが設置され、同軸ケーブルが接続されている事を確認します。
- ② ワイヤレスケーブルモデムの電源が入っている事を確認し、ケーブルリンクLEDが点灯している事を確認します。
- ③ 右図を参照し、パソコンのLANポートとワイヤレスケーブルモデムのLANポートを、LANケーブルで接続します。
- ④ 前項「各部の名称と働き」を参照し、ワイヤレスケーブルモデムのLANポートのLEDが点灯している事を確認します。



2 IP アドレス自動取得設定

Windows 7 / 8 をご利用の場合

※画面の例は Windows 7 です

- ① [スタート]-[コントロールパネル]を選択します。
※ Windows 8 の場合は、スタート画面において右クリック、画面右下に表示される[すべてのアプリ]を選択。[Windows システムツール]の中の[コントロールパネル]を選択します。
- ② [ネットワークとインターネット]の下の「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。
- ③ 左メニューの[アダプタ設定の変更]をクリックし、表示された中からイーサネットを右クリック。
表示された中から[ローカルエリア接続]を右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ]を選びます。
※ Windows 8 の場合は、表示された中から[イーサネット]を右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ]を選びます。



- ④ [インターネット プロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)]を選択して、[プロパティ]をクリックします。
- ⑤ [IPアドレスを自動的に取得する][DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]にチェックをします。
- ⑥ [OK]をクリックします。
- ⑦ [閉じる]をクリックします。



Windows Vista をご利用の場合

- ① [スタート]- [コントロールパネル] を選択します。
- ② [ネットワークとインターネット]の下の [ネットワークの状態とタスクの表示] をクリックします。クラシック表示の場合は、[ネットワークと共有センター]を選びます。
- ③ 左メニューの [ネットワーク接続の管理] をクリックし、表示された中からローカルエリア接続を右クリック、表示されたメニューからプロパティを選びます。
- ④ [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)]を選択してプロパティをクリックします。
- ⑤ [IPアドレスを自動的に取得する][DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]にチェックをします。
- ⑥ [OK]をクリックします。
- ⑦ [閉じる]をクリックします。



Windows XP をご利用の場合

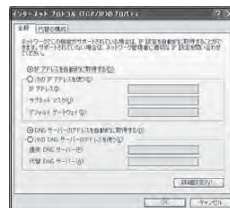
- ① Windows XP をご利用の場合は、[スタート]- [コントロールパネル] を選択します。「ネットワークとインターネット接続」-「ネットワーク接続」と進みます。クラシック表示の場合は、「ネットワーク接続」をダブルクリックします。ローカルエリア接続を右クリック、表示されたメニューからプロパティを選びます。
- ② ローカルエリア接続を右クリックして、メニューから [プロパティ] を選択します。



- ③ [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択してプロパティをクリックします。



- ④ [IPアドレスを自動的に取得する][DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]にチェックをします。
- ⑤ [OK]をクリックします。
- ⑥ [OK]をクリックしてウィンドウを閉じます。



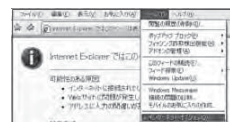
3 インターネット接続設定の確認

- ① パソコンから Internet Explorer などの WEB ブラウザを起動し、インターネットの接続を試してみましょう。アドレスバーに閲覧したいホームページのアドレスを入力した後に、Enter キーを押します。パソコンの設定が正しければ、ページが正しく表示されます。



表示されない場合：

- ① Internet Explorer のメニューバーから [ツール] をクリックし、[インターネットオプション] を選択します。
- ② [接続] タブを開きます。
- ③ [ダイヤルしない] がチェックされている事を確認してください。
- ④ [LAN の設定] をクリックします。
- ⑤ 次の画面で、チェックがあればすべて外します。
- ⑥ [OK] を押して画面を閉じてください。



! 外付け(後付け)無線LANアダプタをご利用の場合は、ご利用されている無線LANアダプタのマニュアルを参照ください。

! 暗号化方式は、無線通信の安全性が高い順に、1. WPA2-PSK 2. WPA-PSK 3. WEP となります。最も強固な暗号化方式 WPA2-PSK のご利用を推奨します。
最新の無線LANアダプタやパソコンは WPA2-PSK に対応していますが古い機種の場合は WPA-PSK、WEP しか対応していない場合がありますので、お使いの無線LANアダプタや無線LAN内蔵パソコンが対応している方式に合わせる必要があります。
特に古い無線機器やゲーム機など WPA-PSK や WPA2-PSK をサポートしていない場合は、WEP による接続をすることが可能ですが、セキュリティレベルが低いため、ワイヤレスゲストネットワークを利用して接続することをおすすめします。

参考 PC カードや、無線 LAN 内蔵パソコンの設定方法等につきましては、ご利用のメーカーにお問い合わせ下さい。

参考 インストールガイド記載以外の設定につきましては、付属マニュアルをご参照下さい。

©2012 NETGEAR, Inc. NETGEAR, NETGEAR ロゴ, Connect with Innovation, SmartWizard は、米国およびその他の国における NETGEAR, Inc. の商標または登録商標です。

Microsoft および Windows は米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。

Android は Google Inc. の商標または登録商標です。

iPhone, iPad, iPod は米国 Apple Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他のブランドおよび製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。記載内容は、予告なしに変更されることがあります。

2012年11月

本インストールガイドの内容の一部または全部を無断で複製、転載することを禁止させていただきます。